

静岡県幼児教育の質向上を目指して

わっ!ぴょん通信



発行・編集

静岡県幼児教育センター



幼保小の円滑な接続に向けて

伊東市の取組

伊東市では、研修会や交流会を通して、保育者と教員が相互の教育の内容や方法と、子どもの発達の流れや接続期に目指す子どもの姿を理解・共有し、円滑な接続を目指しています。



9月には、市内各保育園・幼稚園・小学校の保幼小連携担当者が参加し、「保幼小連携研修会」を開催しました。静岡大学教育学部の田宮教授を招き、ご講話いただいた後、学校区に分かれてグループワークを行い、保幼小の教員同士、交流の振り返りと今後の取組について話し合いました。意見交換を通して、相互理解が深まり、接続期の2年間を見通した支援を考えていくきっかけになりました。

学校区ごとに交流計画や目標が立てられ、園児・児童間の交流や、授業参観、懇談会等、教師間の交流も実施しています。

10月には、市内の保幼小中の先生が参加し、市立幼稚園の公開保育と事後研修会を開催しました。

今後も子どもの育ちを中心に据えた接続の在り方を考え、幼保小の円滑な接続に向けて、取組をさらに進めていきます。



(伊東市教育委員会 幼児教育課)

独立行政法人教職員支援機構（NITS）主催

「幼児教育専門研修」の伝達動画を配信しています！

○伝達内容○

- ① 幼児教育の現状と課題
- ② 幼児教育の基本
- ③ 架け橋プログラムの実践紹介
- ④ 幼保小合同研修会等で活用できる演習の紹介



静岡県幼児教育センターでは、短時間で学べる動画シリーズを公開しています。今回は、令和7年度「幼児教育専門研修」の内容を伝達する動画を作成しました。幼保小の円滑な接続や幼児教育の充実のためのヒントがたくさんあります。園・小学校の先生方のご試聴はもちろん、園内・校内研修等でも、ぜひご活用ください。

4 演習の紹介①

遊びは幼児期にふさわしい学び
人々の「環境」との関わりを通して学びは学んでいます

ワーク①
動画を見て、「学びの芽だと思うこと」について話し合おう。

ワーク②
動画を見て、「環境の工夫」と「保育者の意図」について話し合おう。

ワーク①は資質・能力についての視点、ワーク②は環境づくりについての視点だね。研修会の目的や参加者に合わせて動画を活用してね。

「きなこと」って表現は…
どちらだか判断したよ…
先生の声かけが…
絵の具の色や濃度…

動画やエピソード記録を用いた演習は、研修会の参考になるはずだよ。

動画はこちら！



URL : <https://x.gd/CPvEm>

令和8年3月5日（木）より配信

